

# 鳥取港振興会 ニュース

## 港湾だより69号

(平成30年3月発行)



「ぱしふいっく びいなす」寄港  
(10月16日)

「ぱしふいっく びいなす」

総トン数:26,594トン

乗客数:620名

全長:183.4m 幅:25.0m

## INDEX

- 平成29年鳥取港取扱貨物量
- 平成30年度鳥取県予算(鳥取港関係)
- 「ぱしふいっく びいなす」寄港
- クルーズ講演会開催
- 外国クルーズ船社 鳥取港視察
- 港湾協力団体指定「賀露みなとオアシス」
- クローラークレーン導入
- 他港視察(今治港、松山港)
- かにっこ空港ロードが開通

発行:鳥取港振興会

## 平成29年(2017年)鳥取港港湾統計年報【速報値】

平成29年の鳥取港の貨物取扱量は、806,767トンで、前年と比べて、90,228トンの増(対前年比約12.6%増)となり、4年ぶりに80万トンを超えました。

移出入貨物では、公共工事等におけるコンクリートの使用量が増加しており、セメント、石灰石の利用量増に伴う移入が増加したこと、海岸浸食対策に使用する石材の移入が増加したこと等により、759,341トンと前年比12.9%の増加となりました。

輸出入貨物では、融雪剤の輸入が12,800トンと前年比44.6%の増加、前年から輸入を開始した木質バイオマスボイラー用燃料のPKS(パームヤシ殻)は26,424トンと前年比1.0%の増加、平成27年から輸出を開始した原木は8,202トンと前年比9.5%の減少となりました。

(単位:トン)

	25年	26年	27年	28年	29年
全体取扱貨物量	828,305	684,222	723,797	716,539	806,767

### ■項目別取扱貨物量

(単位:トン)

内 貿					外 貿				
	品種別	27年	28年	29年		品種別	27年	28年	29年
移 出	石材	14,142	—	14,081	輸 出	原木	2,119	9,063	8,202
	砂利・砂(製鋼スラグ)	1,520	—	—		—	—	—	
	水	3,305	3,510	3,385		—	—	—	
	窯業品	8,820	—	—		—	—	—	
	その他製造工業品(鋼製魚礁)	—	864	480		—	—	—	
	重油	1,601	1,606	1,356		—	—	—	
	その他品種	16	26	32		—	—	—	
	移出計	29,404	6,006	19,334		輸出計	2,119	9,063	8,202
移 入	砂利・砂 (うち製鋼スラグ)	399,360 (265,290)	402,760 (305,940)	410,183 (308,763)	輸 入	動植物性製造飼肥 料(PKS)	—	26,168	26,424
	石灰石	163,200	162,870	205,530		化学薬品	16,435	8,850	12,800
	セメント	68,350	70,100	80,790		—	—	—	
	石材	13,910	—	15,747		—	—	—	
	重油	27,804	27,803	24,985		—	—	—	
	その他品種	3,215	2,919	2,772		—	—	—	
	移入計	675,839	666,452	740,007		輸入計	16,435	35,018	39,224
	移出入計	705,243	672,458	759,341		輸出入計	18,554	44,081	47,426

## 平成30年度鳥取県予算(鳥取港関係)

鳥取港では度々、港内静穏度不足や航路埋そく(水深不足)等による企業活動に支障が生じています。それらの問題を解決し、鳥取港が物流・人流の拠点として活用されるため、概ね20~30年先の長期的視野に立った総合的な港湾空間の形成とそのあり方を構想・ビジョンとしてとりまとめる事業が平成30年度から開始されます。

### ■鳥取港利用推進事業

(単位:千円)

項 目	H30予算	H31 予算 (債務負担)	全体額
鳥取港長期構想策定及び港湾計画の改訂	55,505	96,654	152,159



※長期構想とは

概ね20~30年先の長期的視野に立った総合的な港湾空間の形成とそのあり方を構想・ビジョンとしてとりまとめたもの。

※港湾計画とは

通常10~15年程度の将来を目標年次として、必要とされる港湾施設の規模及び配置、港湾の環境整備等について定める基本的な計画で、この計画に基づき施設整備、保全、利用等を行う。



## クルーズ客船「ぱしふいっく びいなす」寄港

「秋の日本一周探訪クルーズ」として、約200名の乗船客を乗せ神戸を出港した「ぱしふいっく びいなす」が、横浜や苫小牧、直江津を經由し、10月16日(月)、鳥取港に入港しました。この寄港は、日本クルーズ客船(株)の実施によるもので、クルーズ客船の鳥取港寄港は、平成26年9月以来、3年ぶりとなります。

入港歓迎セレモニーの後、オプションツアー参加の皆様はバスに乗り込み、鳥取砂丘や浦富海岸、倉吉、三徳山・三朝温泉などを観光した後、同日の午後5時に、長崎・平戸に向け、出港しました。

### ■入港歓迎セレモニー

岸壁では、「トリピー」などの着ぐるみがお出迎えし、地元の賀露町伝承芸能保存会による元唄貝殻節の披露や鳥取港振興会会長の深澤鳥取市長、平井鳥取県知事の挨拶等で入港を歓迎しました。



賀露町伝承芸能保存会の皆様  
「元唄貝殻節」で入港を歓迎



入港を記念し、深澤会長から歓迎挨拶



「ぱしふいっく びいなす」の砂像もお出迎え

### ■岸壁・船内でのおもてなし

岸壁には「ぱしふいっく びいなす」砂像や「吉岡温泉・足湯」を設置したほか、「いか団子汁」のふるまいや特産品販売等を行うとともに、船内では「しゃんしゃん傘踊り」体験講座を開催するなど、鳥取港ならではの「おもてなし」を行いました。



吉岡温泉の源泉足湯で「ゆったり」「のんびり」



鳥取・賀露みなとオアシスの皆様による  
「赤いか団子汁」のふるまい



船内ホールで、乗船客の皆様と  
傘踊りの一連の流れを練習

### ■県内観光(オプションツアー等)

ツアー先の1つである倉吉では、古い商家や白壁土蔵群の街並みを観光ガイドと一緒に散策されました。また、ツアーに参加されていない方用にシャトルバスを運行し、港から鳥取砂丘とマリンピア賀露にご案内しました。



白壁土蔵群・倉吉淀屋での特別講談



ボンネットバスで乗船客の皆様を  
マリンピア賀露へご案内

### ■船内見学会

寄港時に実施したクルーズ客船内見学会には、613名の応募があり、その中から抽選で選ばれた80名が見学されました。



各種の催しが行われるホールや  
ダイニングルームなどを見学



## ■お見送り

賀露保育園による竹太鼓、賀露みどり保育園によるマーチング演奏や鳥取市観光協会連によるしゃんしゃん傘踊りの披露の後、緑のハンカチを振ってお見送りしました。



賀露みどり保育園児らによる  
「マーチングバンド演奏」



鳥取市観光協会連・鈴の音大使の華麗な  
「しゃんしゃん傘踊り」



次港の長崎・平戸港に向けて出港

## クルーズ講演会を開催

クルーズ客船の誘致や受入れを進めていく上では、地元の皆様がクルーズに対し興味や関心を持っていただいていることが重要となってきます。

3月2日(金)、クルーズ旅行の魅力を感じていただくため、ホテルモナーク鳥取(鳥取市)で「クルーズ講演会」を開催したところ、約80名の皆様にご参加いただきました。

講師には、クルーズ旅行が趣味で、これまでに約100泊以上を船上で過ごした経験のある、イラストレーターでコミックエッセイストの「くぼ こまき」氏をお招きし、「お得で楽ちん!豪華客船の旅」と題し、講演をいただきました。

講演では、ご自身の体験を踏まえ、クルーズ客船の種類やその選び方、クルーズ旅行を楽しむコツなどのお話があり、クルーズの旅をより身近なものに感じることができました。



## 外国クルーズ船社「ポナン社」が鳥取港を視察

2月26日(月)～28日(水)、外国クルーズ船社「ポナン社」の寄港地決定責任者が来県され、鳥取県知事・鳥取市長との面談や、鳥取港・周辺観光地の視察が行われました。

来県されたのは、マーク・ベルベリアン特別顧問で、2020年に、総トン数1万トンの規模の新造船2隻が日本に寄港する予定で、寄港地の候補に鳥取港が挙げられているところから、視察調査のため訪問されたものです。

鳥取港の岸壁や、1時間以内で訪問できる観光地として、鳥取砂丘や砂の美術館、城下町鹿野、大江ノ郷自然牧場、兵庫県の湯村温泉や大乘寺を視察し、「船の大きさは鳥取港にピッタリ。」「景色がすごくきれいなところ。」と話していました。

観光地では、鳥取砂丘にかなり好印象を持たれたようでした。

外国クルーズ客船の鳥取港寄港の期待がますます高まります。



鳥取港視察の様子  
(左から2人目がマーク・ベルベリアン特別顧問)

## 鳥取港初の港湾協力団体「鳥取・賀露みなとオアシス」

港湾協力団体とは、官民連携による港湾の管理等を促進するため、港湾管理者が適正な民間団体等を指定するもので、この団体に指定されると、業務の実施に関し必要な情報等を港湾管理者から受けられるとともに、港湾区域内水域等を占用する手続きが簡素化されます。

11月29日(水)、「港湾協力団体指定証」の交付式が鳥取県庁で行われ、平井鳥取県知事から「鳥取・賀露みなとオアシス」の古網(こあみ)会長、広沢副会長に指定証が手渡されました。

同団体は、鳥取港を盛り上げるべく、鳥取・賀露みなとオアシス夏祭りや、山陰ジオパーク探訪～湖山池めぐり・青谷沖クルージング～などのイベントを開催し、多くの来訪者を楽しませています。

また、「みなとオアシス」としての活動も行っており、鳥取港における賑わいづくりの中核を担う団体として、今後ますますの活躍が期待されます。



## 鳥取港にクローラークレーンが導入

平成29年11月、鳥取港1・3号岸壁に荷役機械「クローラークレーン」が導入されました。これは、平成7年3月に導入された荷役機械「ジブクレーン」の老朽化に伴い、更新されたものです。新荷役機械の導入により、鳥取港における荷役の効率化や利便性向上が期待されます。

### ◆「クローラークレーン」概要

- ・形式:200t吊りクローラークレーン(全旋回型クローラ式)
- ・製品名:コベルコ建機(株) 7200G-2
- ・装 備:吊荷カメラ、吊荷カメラ用照明灯など



## 他港視察(今治港・松山港)

他港の取り組みを参考にしようと、2月14日(水)に愛媛県今治港、翌15日(木)に愛媛県松山港を視察し、鳥取港振興会員、事務局職員12名が参加しました。

今治港は、港湾計画に加え、市民の声を聴きながら、長期的な視点に立って「みなと再生計画」や「今治港ビジョン・デザイン」などを策定し、市街地と港の活性化が図られています。

四国地方初の開港場となった最も歴史の古い地区でもあり、コンテナ貨物の取扱量は、平成22年から増加傾向にあり、ニーズも高いとのことでした。

その反面、しまなみ海道の開通などにより、フェリーや高速船の定期航路の利用客数は、かなり減少しているようです。

また、みなと交流センター(愛称「はーばりー」)が4代目の港湾ビルとして新築され、ビアテラス(レストラン)や、カフェ、会議室やキッチンスタジオも整備され、多くの市民に利用されているとのことでした。

松山港では、他の港と連携しながら、クルーズ客船の誘致に力を入れており、2019年には、愛媛県で初めて「ダイヤモンド・プリンセス」が寄港することが決定しているようです。

国際物流ターミナル(水深13m)の完成や、木質バイオマス燃料の輸入の開始などにより、港湾利用の推進が図られているなど、参考となるお話を伺いました。



今治港での視察調査の様子



## 「かっこ空港ロード」が開通

3月10日(土)、鳥取港と鳥取砂丘コナン空港を結ぶ連絡道路(県道鳥取空港賀露線;愛称「かっこ空港ロード」)が開通しました。

この日は、寒さと天気心配をよそに、青空の広がる1日となりました。

開通記念のイベントでは、式典に約60名が出席し、平井鳥取県知事が、「空と海のターミナルが結ばれることで新しい鳥取の姿が見えてくる。観光、産業に役立てていく。」とあいさつを行いました。

式典に続き、「かっこ空港ロード」の鳥取港側でテープカットとくす玉割が行われたあと、関係者による車両がパレードを行い、このあと開催されたウォーキングイベントには、地元の方、家族連れなど、およそ500人が参加して、空港までの新しい道路をゆっくりと散策し、開通をお祝いしました。

この道路の開通により、空港から鳥取港までの車両での移動時間が、今までの7分からおよそ3分に短縮され、利便性も高まり、さらなるにぎわいが期待されます。



## 9/20 クルーズ客船「ぱしふいっく びいなす」寄港

9月20日(木)、クルーズ客船「ぱしふいっく びいなす」が、2年連続で鳥取港に寄港します。

今回の寄港は、農協観光 鳥取支店のチャータークルーズによるもので、「日本海クルーズ」として、鳥取港から下関港(山口県)まで運航されます。

現在、このクルーズ客船を利用したツアー商品(1泊2泊コース、2泊3日コース)が販売中です。詳しくは、農協観光 鳥取支店にお問い合わせください。



### ■「日本海クルーズ」日程

9/20(木) 11:00 鳥取港 ~ 鳥取砂丘沖合い ~ 隠岐(国賀海岸沖) ~ [船中泊] ~ 9/21(金) 9:00 下関港

### ■お問い合わせ先

株式会社 農協観光 鳥取支店 (鳥取市末広温泉町723)

Tel.(0857)26-0602 営業時間9:00~17:00



# 水際防止

何か  
おかしなと  
感じたら  
**118番**  
海上保安庁  
緊急電話番号

118番は海上保安庁緊急電話番号です。

### 編集後記

平成29年度後半は、3年ぶりとなるクルーズ客船の寄港に始まり、鳥取港の物流・人流の促進に向けた検討、外国クルーズ船社の鳥取港視察、鳥取港と鳥取空港を結ぶ「かっこ空港ロード」の開通など、鳥取港やその周辺に新たな動きが出た半年間でした。

平成30年度は、これらの動きを着実に前進させ、更なる港の魅力アップに繋げていければと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。(山根)



「安全・安心な社会を目指して」  
**密輸情報** の提供にご協力ください!



密輸ダイヤル(24時間受付)

シロイクロイ  
**0120-461-961**

(携帯からも利用できます)

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署

TEL.0857-25-1115



## 鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL(0857)22-1836/FAX(0857)22-1848

E-mail : tottoriport@tea.ocn.ne.jp